

平成24年第10回東近江市教育委員会（臨時会）会議録

日時 平成24年8月6日（月） 午後1時45分開会
場所 永源寺産業会館 302研修室
出席者 教育委員長 谷川 裕一 委員長職務代理者 川副 美知子
教育委員 坂田 正幸 教育委員 武田 善勝
教育長 市川 純代
以上 5名
事務局 2名

会議概要

事務局
委員長

開会挨拶

皆さん，本日は，ご苦労様です。

去る7月26日の第3地区教科用図書選定審議会を受け，本日は，平成25年度東近江市小中学校特別支援学級教科用図書の採択についての審議をよろしく願いいたします。

議事録署名人として川副委員・武田委員を指名しますので，よろしく願いします。

それでは，議案第22号「平成25年度東近江市小中学校特別支援学級教科用図書の採択につき議決を求めることについて」事務局から，説明をお願いいたします。

事務局

議案第22号「平成25年度東近江市小中学校特別支援学級教科用図書の採択につき議決を求めること」ですが，特別支援学級教科用図書については，毎年採択を義務づけられており，平成25年度の教科用図書を，滋賀県第3地区教科用図書選定審議会の採択を受けて，本市小中学校特別支援学級教科用図書として採択したく，本議案を提出したものであります。

まず，7月26日に滋賀県第3地区教科用図書選定審議会が開催されました。調査研究部会がおかれ，専門的に調査研究が行われたものが，審議会に答申され，審議・採択が行われ，本日，ここに議案第22号として提出したものであります。

それでは，まず，教科用図書採択方針の観点についてご説明を申し上げます。これは調査研究資料ならびに議案書に書かれております観点別評価 ～ のことでございます。

教科用図書採択方針の観点として，

図書の内容が学習指導要領に示された目標及び児童生徒の障害の状況や発達段階に即応しているか。

図書の内容の組織，配列，分量が適切であるか。

基礎的・基本的事項が取り扱われており，学習や指導が効果的に進められ，学力が定着するような工夫や配慮がなされているか。

表現，表記が適切かつ正確であるか。

資料，図表，写真，挿絵などは適切で，造本に創意工夫がなされているか。

図書の内容が地域の実状に合ったものであるか。

それぞれの観点について，A・B・Cで評価がなされております。調査研究資料に書かれております観点別評価は，このことでございます。なお，A・B・Cについては，A

は「特に優れている」、Bは「優れている」、Cは「可である」との捉えで評価がしてあります。審議会において、審議の結果、最も適切と選定された教科用図書が、議案第22号にありますものでございます。

今年度は、「小学校・社会4年」「小学校・地図」と「中学校・社会1年」「中学校・地図」において、調査研究が行われ、審議会に答申されました。お手元の資料をご覧ください。

- 事務局 調査研究資料をもとに「小学校・社会科」について説明
委員長 説明について、ご質問やご意見はございませんか。
委員 NHK出版の本は、サイズが小さいですね。
委員 現在使用されているものは絵本ですか。
事務局 現行本と福音館の本は絵本で、やや絵が古いという印象があります。
委員 発行年がだいぶ古いですね。
委員 この本を4年生の社会科で使用ということですが、この本は一般的に何年生ぐらいを対象に作られた本でしょうか。
事務局 何年生を対象に作られたかはわかりませんが、能力調整表によると4年生にふさわしいと調査研究されています。現行本も4年生にふさわしいと調査研究されたものだったのですが、情報が今にあわないところや公共施設について弱いという点で今回NHKのものがよりふさわしいという調査研究がなされたものです。
委員 ここに参考文献にくもんの小学校3年・4年のものを使っているとあります。対象は3～4年生になると思いますね。
委員 字数も多いし情報量が多いが、教科書として使いやすそうに感じる。
委員 絵本は感覚的に見て楽しいというのはあるかもしれないが。
委員 NHKは少し情報が多いような気がするのですが。
事務局 NHKのものは写真が多く、理解を深めたり助けたりするものになっています。
委員 支援学級にいる子どもたちの様子がわからないので十分わからないところがある。
委員 写真と絵ではどちらが子どもたちには興味をひくのか。
委員 写真ですね。社会科で学習に使えることを意識してまとめてある本なのでいいのではないか。
委員長 それでは、平成25年度の東近江市小中学校特別支援学級で使用する教科用図書として、滋賀県第3地区教科用図書選定審議会の採択を受けて、「NHK知っトク地図帳しらべて遊ぼう この地図だれのもの(NHK出版)」としてよろしいか。挙手をお願いします。
委員 (全員挙手)
委員長 続いて、説明をお願いします。
事務局 調査研究資料をもとに「小学校・地図」について説明
委員長 説明について、ご質問やご意見はございませんか。
委員 大きいのはちょっと使いにくいのではないか。
委員 まずかばんに入らないのではないか。机に置いても机がふさがる。

委員 現行本は意外と文字数が多い。

委員 地図は4年が対象ですか？

事務局 地図は4年から6年が使用します。

委員 日本の地図だから地域の実状を説明するのは難しいでしょうね。滋賀県のことを詳しくというのは無理ですね。

事務局 「わたしたちの東近江市」という社会科副読本を市内の子どもたちはもっていてそれで地域のことについては学習します。

委員 それには、校区の地図は絵地図として載っています。特別支援学級の子どもも全員がこの副読本を持っています。

委員長 それでは、平成25年度の東近江市で使用する教科用図書として、滋賀県第3地区教科用図書選定審議会の採択を受けて、「はじめてのにほんちずえほん（ピ・エ・ブックス）」としてよろしいか。挙手をお願いします。

委員 （全員挙手）

委員長 続いて、説明をお願いします。

事務局 調査研究資料をもとに「中学校・社会科」について説明

委員長 説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員 第3地区の2市2町とはどこですか？

事務局 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町です。

委員 去年も旺文社のものが調査研究にあがっていたのですか。

事務局 去年は社会科の検討はされていません。また、前回の検討時に調査研究の対象にあがっていたかはわかりません。

委員長 それでは、平成25年度の東近江市で使用する教科用図書として、滋賀県第3地区教科用図書選定審議会の採択を受けて、「ビジュアル学習 日本の暮らし 各地の暮らしと学校生活（旺文社）」としてよろしいか。

委員 （全員挙手）

委員長 続いて、説明をお願いします。

事務局 調査研究資料をもとに「中学校・地図」について説明

委員長 説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員 また、調査研究は何人ぐらいになりますか？

事務局 調査研究のメンバーは、小中部長各1名、小学校3名、中学校3名の2市2町の特別支援学級の担当の先生方で、小中、部長あわせて4人ずつです。

委員 社会も地図も日本のことだけですね。

事務局 同じシリーズで「世界の地図」というのもあるが、無償給与は一冊です。日本と世界が両方載っている適当な一般図書がない状態です。

委員 小学校も日本地図ですね。

委員長 日本と世界が一冊になっている適当な一般図書がないようです。だから世界をとるか日本をとるかになります。

委員 社会も地図も日本ですので、世界については教育委員会が学級等に1冊ずつぐらいの

配置をして補完しなければならないという話が審議会でもでていました。

委員
事務局 現行本では小学校で日本を，中学校で世界をといわれましたが。

現行本ではそうなっているのですが，日本の地図も世界の地図も教える必要はあります。現場の意見では，日本を教えることにより重点が置かれており一冊しか給与できないなら，日本の地図のほうが良いだろうということでした。しかしながら，学習指導要領のなかでは，「国際社会のなかで生きる」ということで世界についての学習も大切にするとありますので，他のもので補完する必要があります。

委員長 教科書として特別に作られた本を採用するのではないので難しい。一般図書を教科用図書として使うのですから。現行本の世界の地図から現場の声を聞き，日本の地図に変更とすることになります。

委員長 それでは，平成25年度の東近江市で使用する教科用図書として，滋賀県第3地区教科用図書選定審議会の採択を受けて，「調べ学習に役立つ 日本の地図（成美堂出版）」としてよろしいか。

委員 （全員挙手）

委員長 それではこれで，全ての審議が終了しました。本日は長時間にわたり慎重なご審議，ありがとうございました。以上で閉会といたします。お疲れさまでした。

会議終了 午後2時50分